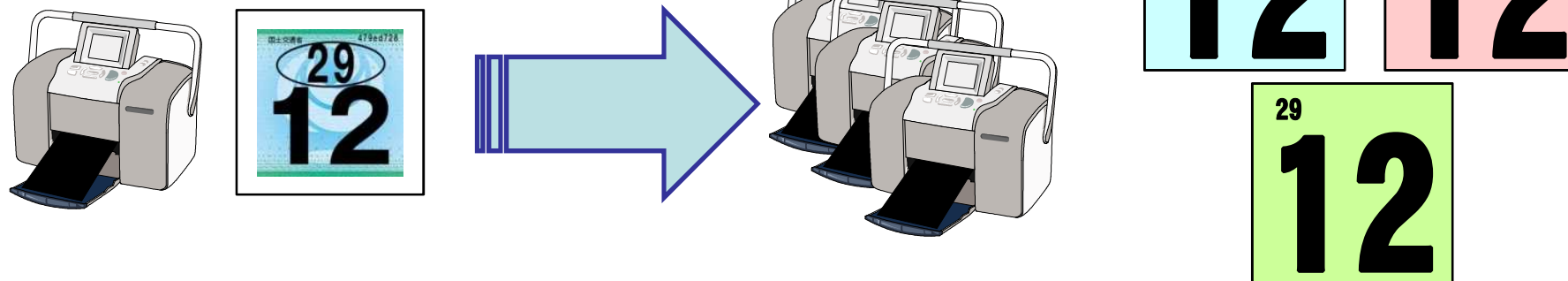


新しい検査標章案のコストについて

資料2

台紙の色を有効期間が満了する年毎に変更する場合、それぞれの年に対応した色の台紙を使用するプリンターを用意する必要がある。このため、印字するプリンターの台数を3倍にする必要がある。

(台紙の色を年毎に変更する場合)



(現在の状況)

- ・プリンター設置台数 570台
- ・検査標章の製造枚数 約2500万枚

○プリンターの費用 約3.3億円

(台紙の色を年毎に変更する場合)

- ・プリンターの設置台数 1710台

○プリンターの費用 約9.9億円

※MOTAS更改時のシステム全体のハードウェア予算は約20億円(ソフト関係は別途)

**単純にプリンターの費用を比較しただけでも
約6.6億円の追加が必要となる**

※システムの改修費用等は別途追加が必要